「自らの命は自らが守る」意識を持って適切な避難行動をとりましょう

問い合わせ　危機管理課防災・消防担当

水害や土砂災害のリスクが高まる季節を迎えています。市や気象庁からの避難情報等に応じて、どのような行動をとるべきか確認しましょう。

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保
	<警戒レベル4までに必ず避難!>		
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

※避難に関する情報は、必ずしも上記の順番で発令されるとは限りません。

知っておくべき5つのポイント

1. 避難とは、「難」を「避」けること
   安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。
2. 避難先は、小・中学校、公民館だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。日頃から相談しておきましょう。
3. 体温計、消毒液、マスクはできるだけ自ら携行してください。
4. 市が指定している避難場所、避難所が変更・増設されている可能性があります。災害時には防災行政無線（広報塔）、市ホームページなどで確認してください。
5. 豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。やむを得ず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分確認してください。

市が発信する情報をしっかり入手!

災害時には、複数の手段で確実に情報を入手できるようにしておきましょう。

◆防災行政無線（広報塔）

避難情報に関することや、開設している避難所等について、緊急放送を実施します。

放送内容は、市ホームページや広報塔聞き直しサービス（☎9855-3100）でも確認できます。

日高市防災ハザードマップを活用

水害、土砂災害、地震等の情報をまとめたハザードマップは、市役所や各公民館、各出張所等で配布しているほか、市ホームページでもご覧になれます。

避難行動を確認しましょう

※該当する項目にチェック☑を入れてください。

「水害・土砂災害ハザードマップ（P6～P21）」で自宅の位置を確認して印をつける。

水害　□浸水深の色がついている。
　　□家屋倒壊等氾濫想定区域内にある。
土砂災害　□土砂災害（特別）警戒区域内にある。

□にチェックが1つでも入る

- □家屋倒壊等氾濫想定区域と土砂災害（特別）警戒区域の区域外にある。
- □自宅の居住可能な部屋が、浸水深の色よりも高い位置にある。
- □居住可能な部屋より下が浸水しても、水が引くまで耐えられる。
- □水が引くまでの飲料水や食料などの備蓄が十分ある。

□にチェックが入らない項目がある

□自分や一緒に避難する人の中に、避難に時間を要する人がいる。

□にチェックが入る

- □安全な場所にある親戚・知人宅などに避難できる。
- □安全な場所で車中泊ができる。

□にチェックが1つでも入る → 警戒レベル3「高齢者等避難」で親戚・知人宅、車中泊などへの立退き避難を始めましょう。

□にチェックが入らない → 警戒レベル3「高齢者等避難」で避難場所への立退き避難を始めましょう。

□にチェックが入らない

- □安全な場所にある親戚・知人宅などに避難できる。
- □安全な場所で車中泊ができる。

□にチェックが1つでも入る → 警戒レベル4「避難指示」で親戚・知人宅、車中泊などへの立退き避難を始め、避難を完了しましょう。

□にチェックが入らない → 警戒レベル4「避難指示」で避難場所への立退き避難を始め、避難を完了しましょう。

□にすべてチェックが入る → 災害の危険がなくなるまで自宅で待機する「屋内安全確保」をお願いします。ただし、過去に浸水や土砂災害の被害があった場合などは、必要に応じて立退き避難を行いましょう。

立退き避難（分散避難）

- ●自宅が氾濫や土砂崩れなどに巻き込まれる可能性が高い場所にある場合は、他の場所に移動して避難しましょう（立退き避難）。
- ●立退き避難先は、指定避難所に限りません。親戚・知人宅、車中泊なども立退き避難先に該当します（分散避難）。
- ●逃げ遅れた場合は、近隣のより安全な場所（堅牢で3階以上の建物の上階など）に避難しましょう（緊急安全確保）。

屋内安全確保

- ●避難行動のひとつです。災害の危険がなくなるまで自宅で待機します。不要不急の外出はしないようにしましょう。
- ●建物内において、より安全な部屋（河川やがけの反対側にある上階）などに移動します（緊急安全確保）。

◆ひだか防災メール（防災行政無線メール配信サービス）

防災行政無線（広報塔）で放送した内容を、携帯電話やスマートフォンで受信することができます。大雨時などは、放送内容が聞き取りづらくなります。市からの情報を確実に入手できるよう、「add@city.hidaka.saitama.jp」へ空メールを送信するか、QRコードから登録しておきましょう。

◆市公式ホームページ

避難情報等のほか、災害への備え等に関する情報を掲載しています。

◆Yahoo!防災速報アプリ

スマートフォン用「Yahoo!防災速報」をインストールし、アプリ内で日高市を地点登録すると、さまざまな防災情報をプッシュ通知で受け取ることができます。

◆緊急速報メール（エリアメール）

災害が発生した際、市内の各携帯電話事業者（NTTドコモ、ソフトバンクモバイル、KDDI、楽天モバイル）端末を対象に、市からの避難情報や緊急情報が一斉配信されます。登録方法等は、ご利用の携帯電話事業者へご確認ください。